

わかやま母親通信

生命を産みだす母親は
生命を育て
生命を守ることをのぞみます

第61号 2018年4月14日発行

発行 和歌山県母親大会連絡会 事務局 和歌山市
小松原通3の20 和歌山県教育会館内

和教組 TEL073-423-2261 FAX073-436-3243 母連メール:w_haharen@wkn.or.jp

第63回 in 日高川町 川辺西小学校 農村環境改善センター 町立体育館

県母親大会へ参加しよう ちらし・ポスターができました

7月1日(日)9:30~15:50

今年の大会ちらし・ポスターができ上がりました。HP「和歌山県母親大会」[公式ページ]も、第63回大会版に更新しています。広く宣伝や参加のお誘いにお使い下さい。直接ちらしを手渡せない方には、「HPを見てね。」と言ってお誘い下さい。

HPのTOPには、ちらし(表裏)の続きに、第2・17分科会の事前申込用紙、保育の申込用紙を入れます。(5月中旬)ダウンロードしてお使い下さい。わかやま母親通信には、大会の情報等を載せています。その他、母親大会(運動)の歴史等も良かったらご覧下さい。

多くのご後援・ご支援に感謝します

ちらし・ポスターの下部を見て下さい。母親大会を後援していただく団体名を載せています。和歌山県を始め、御坊市・日高郡内の自治体及び教育委員会から後援をいただいています。さらに、県内・地元マスコミ、全国紙である朝日新聞、毎日新聞、読売新聞の各支局、NHK和歌山放送局からも後援をいただきました。

母親大会が「市民権」を得ていることに確信を持つと同時に、それを力に、これまで以上に幅広い女性、母親、男性、若い世代に、大いに参加を呼びかけましょう。

「集まりましょう。

願いや想いを語り合いましょう。

しっかり学び合いましょう。

そして、平和な未来、くらしを守るために、
「一緒に行動しましょう」…と。

2018年3.8国際女性デー 各地の取組み

2018年 中央大会
メインスローガン

* 改憲ストップ!核兵器なくそう!戦争ではなく平和を! *
世界の女性と手をつなぎ、ジェンダー平等へ!

日本母親大会初代実行委員長の河崎なつさんの最後の言葉は、「母親が変われば、社会が変わる。みなさん、しっかりしましょう。」でした。その遺言を胸に、母親・女性は、平和を守り、子どもの幸せ、人間らしい暮らし、男女平等を実現する主体として、ひたすら歩み続けて、たくさんの道を切り開いてきました。今の危険な情勢を見れば、母親・女性の「願いと想い」のこもった力強い歩みを止めるわけにはいきません。今年も、創意を生かした各地での取組み、本当にごくろうさまでした。

各加盟団体の提起

新婦人県本部 3月～4月を「春の行動」と位置付けて、国際女性デーのつどいの成功を呼びかけました。

和教組女性部 職場での3,8のとりくみを提起し、地域集会への参加を呼びかけました。

和歌山市 3月10日 講演は『沖縄と連帯して』 映像とお話を交えながら、「うたごえオールスターズ」が、沖縄のおばあの体験を聞いて作った歌を紹介。3000万署名行動で歌う「署名をください」の歌唱指導。紙芝居「かりゆしの海」の上演もしました。

有田郡市 3月4日 映画『少年Hが見た戦争』鑑賞と『子どもたちに平和を手渡すために』をテーマとしたお話。オープニングは、歌と子どもたちのおどり。湯浅町長・有田市長・有田川町長よりメッセージが届きました。

御坊・日高 3月2日 『沖縄に思いをよせてー創作活動から見えて来るものー』をテーマに「うたごえオールスターズ」の歌とトーク。ケーキと飲み物も用意しました。

みなべ 2月9日 『自分の健康は自分でつくろう』をテーマに、お話と健康体操等の実技指導。オープニングは地域おこし協力隊の方がアコーディオン演奏、地域イラストレーター作成の大型紙芝居の上演。日高新報に集会の記事が掲載されました。

東牟婁 3月31日 憲法についてお話を聴いた後、お花見とゲームで交流しました。

また、海南・海草では、教組女性部と母連共催で、「平和憲法が危ない」と題したの学習と箏の演奏、日高郡内各地区、伊都・橋本でも、教組女性部中心の集いを持つなど、多彩な取組みが開催されました。

分科会の魅力を紹介します Part 2

前号では、現地(日高実行委員会)中心に企画した9つの分科会の内容を紹介しました。今回は、残る8分科会の中から、特徴的な分科会をご紹介します。

<p>第8分科会 健康に生きる一食—</p> <p>「いつまでも元気で長生きしたい」とは、誰もが願うことです。【食】をめぐって、「安全志向」「健康志向」も高まっています。今回は、わかやま市民生協と栄養学の専門家をお願いをして、「健康に生きるために食を考える」について学び合ひましょう。</p>	
<p>第12分科会 特別講座 ①と②</p> <p>①「マイナンバーって、役所に出す書類に絶対書かなくてはいけないの?」「消費税のヒミツって、何かカラクリが!?!」</p> <p>②医療制度改定のたびに内容が切り下げられてきました。入院ベッド数が2600床も減らされたら、どうなる?いのち。</p>	<p>第13分科会 特別講座 ③</p> <p>昨年7月、国連で「核兵器禁止条約」が採択された時、講師の白井氏(元県原水協事務局長)は、世紀の瞬間を間近で目撃していました。その時見たこと、感じたこと、そして、これからの運動の展望を、北朝鮮の核問題も絡めて、話していただきます。</p>
<p>第14分科会 東日本大震災の被災地を視察して/核のゴミ中間貯蔵施設問題</p> <p>日本母親大会 in 岩手では、3県6か所の被災地視察が準備され、和歌山県からは6名が参加しました。リアルな報告・感想を聞き、さらに、県内でも候補地が噂される核のゴミ中間貯蔵施設を考えます。</p>	<p>第15分科会 沖縄の現状を知ろう 語ろう</p> <p>「負けない方法は、あきらめないこと!」沖縄で基地撤去・新基地反対運動に取り組む人々の堅い決意のスローガンです。</p> <p>今回は、DVD『戦場ぬ止み』を視聴し、沖縄の闘いに参加された方のリアルなお話も聞き、沖縄の現状を考えましょう。</p>
<p>○他の分科会も、情報満載! 魅力もいっぱい! です。</p> <p>どの子も尊重され、楽しく学び、遊べる教育環境をどうつくっていくか。親の願い、教職員の努力、そして迷いや戸惑いも、「支援を必要とする子ども…」「登校拒否・不登校…」などの分科会でじっくり話し合ひましょう。「障がい者の生活 国の役割」分科会でも語り合ひましょう。どうぞ、今の気持ちに合った分科会にご参加下さい。</p>	

第64回日本母親大会 in 高知 へつれもて行こらよ~

*日 時 2018年8月25日~26日(土~日)

*せつかくの四国・高知での初めての日本大会開催です。24日(金)にオプション付きで観光もかねて、どうでしょう。

*団体バスで、一緒に楽しく行きましょう。

(詳しくは、各都市母連へお問い合わせ下さい。参加申し込みも、都市母連を通じてお願いします。)